

第17回 R1 (2019) 11/6 (水) 13:30 ~ 15:30 (2,000)

天満敦子 ヴァイオリンリサイタル ファイナル 出演者 天満敦子

内 容 アダージョ、G線上のアリア、トロイメライ、夢のあとに、タイスの瞑想曲、
子守歌、カンタービレ、ホーム・スイート・ホーム、望郷のバラード、アルマンド、
ねむの木の子守歌、五木の子守歌、中国地方の子守歌、この道、城ヶ島の雨、
叱られて、からたちの花、ジュピター



Atsuko Temma

ヴァイオリンリサイタル

天満敦子

文化フェスタ in 本國寺ファイナル

日時: 11月6日(水)
13:20~(開場12:30)
場所: 本國寺本堂
チケット: 2,000円(全席自由)

《主な予定曲》

- ・望郷のバラード (ホルム ベスク)
- ・G線上のアリア (バッハ)
- ・カンタービレ (ヴィガニーニ)
- ・その他



— チケット販売は9月2日月より、教育委員会生涯学習課(TEL.0475-70-0380)にて行います。—

※電話での受付は行っていません。

FESTA 2019

主催▶文化フェスタ実行委員会 共催▶大網白里市教育委員会 後援▶千葉県教育委員会

第17回の令和元年（2019）が本國寺に宮谷県庁がおかれて、ちょうど150年目にあたります。そのことをプログラムにのせました。

profile

天満敦子〈ヴァイオリン〉

Atsuko Temma

東京藝術大学大学院修了。海野義雄、故レオニード・コーガン、故ヘルマン・クレッパースらに師事。在学中に日本音楽コンクール第1位、ロン＝ティボー国際コンクール特別銀賞等を受賞。以来、国際的に活躍中。

1993年にルーマニアの夭折の作曲家ポルムベスクの「望郷のバラード」を日本に紹介。クラシックでは異例の10万枚を超える大ヒットとなり、以後、この作品は天満の代名詞とも言われるようになった。その後、2004年11月には待望のバハ「無伴奏ヴァイオリンのためのソナタとパルティータ」全曲CDが発売され、楽壇の注目を集めた。

東日本大震災後は、母親の故郷でもある福島県を中心に、被災地各地での公演を続け、地元の人々との絆を深めている。2015年6月に発売したCD「旅人のうた」には被災された人々への想いが込められ、2016年8月には長野県上田市にある戦没画学生慰霊美術館「無言館」にて録音したCD「天満敦子in無言館」を発売。業界複数誌から特選盤の選定を受けた。

現在、東邦音楽大学大学院教授、松本市四賀音楽村村長、しおがま文化大使。



宮谷県庁跡（県指定史跡）

150年前、本國寺は、近代県政発祥の舞台となりました。1869（明治2）年2月9日に現在の千葉県の前身の一つ宮谷^{みやざくぼん}の県庁がここ本國寺に置かれたのです。

はじめ

1868（明治元）年12月16日安房上総知事柴山^{あわがずさちけんじしばやまてん}典は、宮谷村の檀林本國寺の学寮を借りて知事役所として使用しました。明治政府は、県政発足にあたり県庁をこの地に置き地名より宮谷^{みやざく}県とし、柴山^{しばやま}に初代知事として県政にあたらせました。

どこを治め、どんな政治をしたのか

館山市から竜ヶ崎^{りゅうがさき}市にいたる旧幕府領、旗本領など約37万石を管轄しました。まもなく柴山^{しばやま}は更迭され、2代目知事に柴原^{しばはら}和^わが就任し「世上一洗^{せじょういつせん}」といわれる開明的な県政を行いました。

その後

1872（明治4）年11月13日に宮谷^{みやざく}県は統合され、県庁は柴原^{しばはら}と共に木更津に移り木更津県となり、1874（明治6）年6月15日には木更津県と印旛^{いんぱん}県が合併し、県庁が千葉に移って千葉県が誕生しました。県民の日は、これに由来します。柴原^{しばはら}は、初代の千葉県知事となりました。

宮谷県庁舎として使用し、現存するものは本堂と客殿と山門です。

※ 印影 千葉県文書館所蔵